

令和7年6月25日

まんのう町地域公共交通活性化協議会 御中

まんのう町役場 企画政策課 御中

「琴平町 mobi の本格運行移行について（報告）」の提出について

標記の件につきまして、下記のとおり資料を添えてご報告申し上げます。

何卒ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

添付資料：「琴平 mobi の本格運行移行について（報告書）」

以上

琴平町デマンド交通（琴平 mobi）の本格運行移行について（報告）

1. はじめに（目的）

本報告書は、令和4年度（まんのう町への一部エリア拡大は令和6年8月）から実施してきたデマンド交通の実証実験の成果と、今後の町内交通の在り方について検討した結果を踏まえ、本格運行へ移行する方針を報告するものである。

2. 背景

高齢化の進行や町内公共交通の希薄さを背景に、琴平町とまんのう町の生活圏が重なっているエリアの移動手段の確保が課題となっていた。こうした中、令和6年8月より、住民ニーズに応じて運行するAI デマンド交通の実証実験を実施してきた。

3. 実証実験の概要

- 実施期間：令和4年10月～令和7年9月（3年間）
（まんのう町一部エリアは令和6年8月～）
- 対象地域：琴平町全域とまんのう町の一部地域
- 利用形態：事前予約制（電話またはアプリ）
- 利用者数推移（まんのうエリア）：開始初月146人 → 8か月目348人へ増加

4. 実証結果の評価

- まんのうエリアの利用人数増加を上回る全体の利用者数増加がみられる
→まんのう町と琴平町的生活圏をカバーする交通によって移動が活性化している。
- スケールメリットにより乗客一人当たり運行コストも改善傾向

5. 本格運行への移行について

以上の結果を踏まえ、実証実験は一定の成果を得て地元活性化への効果がみられ、さらに効果が拡大すると判断し、令和7年9月より「琴平 mobi」として本格運行に移行する。

6. 今後の運行方針

- 利用周知の継続（定期説明会の実施）
- 定期的な運行状況のモニタリングと見直し